資料2

議題２　車両管理の民間委託について（安城市提出）

市名	回答			
	（１）車両管理の民間委託実施状況	（２）		
		【実施している、検討中の場合】 メリット・デメリットについて	【検討中の場合】 今後の方針等	【実施していない場合】 車両管理の方法について
名古屋市	実施している	当局における車両整備管理業務については、平成３１年4月より段階的に民間委託に移行しており、令和5年度に全車両が民間委託になる予定である。メリットは、車両整備の資格を有する民間事業者のノウハウを活用でき、維持管理費の削減を図ることができる。デメリットは、車両情報の共有、連絡調整に多少手間がかかる。		
豊橋市	実施していない			
岡崎市	実施していない			整備士が、課所管118台の管理と、整備士不在の出先機関の96台をサポートしている。 台数の削減は難しいため、市で所有しない方法（カーシェア等）を検討したい。
一宮市	実施していない			車検・法定点検・修繕の手配等、その他諸事務一切職員によりしている。
瀬戸市	実施している	特にデメリットは感じていない。		
半田市	実施していない			車両管理の委託は行っていませんが、各車両毎の購入元民間業者へ点検・車検・修繕等を個別に依頼して対応しています。
春日井市	実施している	車両の管理業務は車両保有課でそれぞれ行っているが、整備業務は法定点検と車検について、その都度、業者へ依頼している。 （メリット）整備士を配置する必要がないこと及びこのことにより車両を一部署で管理する必要がないこと。	―	―
豊川市	実施していない			公用車管理台帳等で点検・車検等の管理 （バス等は技術職員（運転手）が、日常的な点検については実施している）
津島市	実施していない			車検、定期点検を単価契約している。指名競争入札で落札した業者と契約し、その業者に修繕等を含め年間を通して市が管理する車両を依頼している。（ただし、一般会計分（消防除く）のみ）
碧南市	実施していない			共用車両は公用車管理部署で、所管課車両は各所管部署で行っています。車検については、公用車管理部署において一元管理しているため、所管部署と二重チェックにより車検切れを防止しています。
刈谷市	実施していない			点検・車検・修繕については、適宜、民間の修理工場に出しています。
豊田市	実施していない			購入車両については、直営の整備室（認証工場）において、整備士（２名）で定期点検や簡易修繕をしている。車検や大きな修理は業者へ外注している。 リース車両については、メンテナンス付の契約で行っているので、車両の整備については、契約業者が実施している。
安城市	実施していない	--	--	事務職員がエクセル表を用い管理。 毎月、車検点検の該当車両を市内モータースへFAXにより発注。 約２７０台の庁車管理を行っており、事務的負担が大きい。
西尾市	検討中	・メリット 車検漏れをなくすことができる、車両管理事務の軽減、費用の標準化 ・デメリット 委託料の増加、地元の修理工場の利用ができにくくなる	未定	市庁舎等の車両78台は財政課が集中管理。外部施設等の車両は所管課が管理。

議題２　車両管理の民間委託について（安城市提出）

市名	回答			
	（１）車両管理の民間委託実施状況	（２）		
		【実施している、検討中の場合】 メリット・デメリットについて	【検討中の場合】 今後の方針等	【実施していない場合】 車両管理の方法について
蒲　郡　市	実施している	・メリット 　車両購入費や年間の使用回数等から考えると委託の方が安価である。 ・デメリット 　観光シーズン、大型連休等、委託先が繁忙期の場合は稀に使用できない事がある。		
犬　山　市	実施していない			総務課所管の公用車については、総務課にて、点検・車検・修繕等の車両管理を実施しています。 保有台数は44台（稼働率　開庁日：71.9%、閉庁日：13.2%、全体：52.2%）です。
常　滑　市	実施していない			安全協働課（交通防犯担当、運転手）で車両管理を行っています。ただし、各部署で所有の公用車については、所有している部署で管理しています。
江　南　市	実施していない			総務課で一元管理をしており、車検及び点検、修繕等を行っております。 また、エクセルでリスト管理を行い、運用しております。 （出先、特別会計等の理由から担当課において管理している車も一部あります。）
小　牧　市	実施している	（１）について、法定点検及び車検のみ委託しています。 メリット：専門知識を持った業者へ委託することにより、市職員の異動に関係なく一定の水準を保った点検整備を実施することができます。 デメリット：日常で不具合が発生した場合、別に業者へ発注するため、対応に少し時間がかかります。		
稲　沢　市	一部実施している	基本的に財政課にて車両管理をしているが、給食車両やバス、市長車などの運転委託車両については、委託業者へ管理を委託している。 メリット　委託しているため、運転手や車両の管理者を探す必要がない。 デメリット　費用がかかる。		
新　城　市	実施していない			おもに係内の車両管理担当者３名（常勤職員2名及び会計年度任用職員1名）が管理業務を行っている。配車、運行記録、保険手続き事務、事故対応等を管理業務として行っている。
東　海　市	実施していない			車両管理の担当職員は、車検・点検の期日管理を行い、時期が来たら、整備工場等で車検・点検を行ってもらっています。また、車両の不具合がある場合は、随時整備工場等で修繕してもらっています。
大　府　市	実施していない			共用車２８台については、行政管理課職員にて車検等管理を行っている。なお、貸し出しについては、庁舎管理業務委託の一部として貸出業務を入れている。 その他の車両については所管している課にてそれぞれ管理をしている。
知　多　市	実施していない			基本的に車両を所管する課で点検・車検・修繕の管理をしています。企業会計を除く本庁で使用している４０台については財政課で管理をしています。
知　立　市	実施している	法定点検、車検、修繕は全て委託していることから、職員の負担は軽減されているが、デメリットとしては、委託費の増加に加えて、タイヤ交換すら出来ない職員が多数存在する。		
尾張旭市	実施していない	―	―	共用車については財政課で管理し、各課保有の公用車については各課で管理しています。
高　浜　市	実施していない	-	-	公用車を所有しているグループにて各々管理。法定点検等は民間に委託。

議題２　車両管理の民間委託について（安城市提出）

市名	回答			
	（１）車両管理の民間委託実施状況	（２）		
		【実施している、検討中の場合】 メリット・デメリットについて	【検討中の場合】 今後の方針等	【実施していない場合】 車両管理の方法について
岩　倉　市	実施していない			公用車を運行している施設を所管する課の所属職員が点検・車検・修繕等の車両管理をおこなっています。なお、保育施設送迎事業で使用する送迎用車両（２台）に関しては、車両をリース契約で調達しているため、点検、車検、修繕等はリース事業者で実施しています。
豊　明　市	実施している	車庫の公用車予約管理や洗車、簡易的な修繕等を公用車管理委託として民間委託しており、車検及び法定点検は総務課で車両をまとめて別に車検整備等委託として民間委託している。作業は委託しているため、人事異動等で知識の浅い職員が総務担当となっても業務は遂行可能であるが、委託料がかかることと、各課との車検や点検日の調整や入札及び契約にかかる事務が煩雑であることがデメリットである。		
日　進　市	実施している	運行も含む車両管理は市長兼議長車1台、公用バス2台　計3台を実施。 H30年度より車検・点検(約40台)については毎年度入札により一括業務委託を実施している。 一括委託後は、点検・車検忘れのリスク回避、点検整備の方針が統一され業務削減につながっている。		
田　原　市	実施していない			車検、点検、修繕については、民間の整備業者へ依頼。 業者への依頼は一般職の職員が行っている。
愛　西　市	実施していない			各課で保有する車両について、各課で責任をもって点検・車検を民間業者へ依頼している。 （メリット） 民間業者から点検・車検を知らせる手紙が届く。 民間業者による専門の整備士により点検・車検を行うことができる。
清　須　市	実施していない	―	―	一般職員が車両（60台程度）の車検・点検時期や修繕等車両の状況を管理し、民間整備業者へ依頼している。一部車両のスタッドレスタイヤ、ワイパー、ランプ等の交換やバッテリーの充電、タイヤの空気圧の調整、洗車は一般職員や優先車・専用車を管理する課の職員が行っている。
北名古屋市	実施していない			以下の２種類の管理をしています。 ①職員が共有で使用する車両（２０台）を財政課で管理 ②各課が専用で使用する車両（６９台）を保有する課で管理 ※点検・車検・修繕等がある場合は、財政課へ報告することになっています。
弥　富　市	実施している	点検・修繕は、市内整備工場（組合）に依頼している。一部リース会社対応車有（２台） メリット:専門的な技術や知識を有する市内業者のため対応が早い デメリット:入札を行っていないので価格が適正か判断が難しい。		
みよし市	実施している	メリット：職員の事故軽減や専門的な知識を持った者に、車両管理やバスの運行に関する相談がすぐにできる。 デメリット：単年契約であるため、委託業者が変わった際、引き継ぎに関する事務の負担が大きい。		
あ　ま　市	実施していない			一般職員が行っている
長久手市	実施していない			車両台数が多くないため、会計年度任用職員が点検・車検・修繕等の車両管理を行っている。